



2022年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年7月30日

東・名

上場会社名 石塚硝子株式会社

上場取引所

コード番号 5204

URL <http://www.ishizuka.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 石塚 久継

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 財務部長 (氏名) 畔柳 博史 (TEL) 0587-37-2111

四半期報告書提出予定日 2021年7月30日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第1四半期の連結業績(2021年3月21日～2021年6月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	18,300	12.9	1,056	383.9	1,234	636.0	1,355	—
2021年3月期第1四半期	16,212	△17.3	218	△72.6	167	△78.9	27	△95.5

(注) 包括利益 2022年3月期第1四半期 1,199百万円(217.2%) 2021年3月期第1四半期 378百万円(42.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第1四半期	323.88	—
2021年3月期第1四半期	6.51	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期第1四半期	80,201	27,837	30.1	5,776.02
2021年3月期	80,564	26,659	28.6	5,510.68

(参考) 自己資本 2022年3月期第1四半期 24,178百万円 2021年3月期 23,067百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	—	—	0.00	0.00
2022年3月期	—	—	—	—	—
2022年3月期(予想)	—	—	—	45.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年3月21日～2022年3月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	70,000	7.8	2,100	146.4	1,900	64.7	1,700	—	406.12	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年3月期1Q	4,219,554株	2021年3月期	4,219,554株
② 期末自己株式数	2022年3月期1Q	33,592株	2021年3月期	33,534株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年3月期1Q	4,185,986株	2021年3月期1Q	4,186,112株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により三度目の緊急事態宣言が発出されるなど、依然として不透明な状況で推移しました。欧米各国ではワクチン接種が普及しており、国内においても進展の兆しが見られますが、経済活動の正常化には一定の時間を要するものと想定されます。

このような状況の中、当社グループは当期を最終年度とする3か年の中期経営計画『ISHIZUKA 2021～次の100年に向けて～』において、前中期経営計画から引き続き「グループ横断機能の更なる強化」を推進するとともに、「営業利益率5%の達成」及び「非容器事業を連結売上高の10%まで拡大」をめざして取り組んでおります。しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大による事業環境の変化は大きく、定量的目標の達成は厳しい状況ですが、「営業利益率」、「非容器事業の売上高拡大」及び「グループ横断機能の更なる強化」を引き続き追求してまいります。

業績につきましては、前年の緊急事態宣言下に比べて市況に復調の兆しが見られ、稼働率の向上により採算が改善し、売上高18,300百万円(前年同四半期比12.9%増)、営業利益1,056百万円(前年同四半期比383.9%増)、経常利益1,234百万円(前年同四半期比636.0%増)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は固定資産売却益を計上したことにより、1,355百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益27百万円)と前年を大きく上回る結果となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

<ガラスびん関連事業>

ガラスびんは、飲食店向けのノンアルコール用途びんの需要が増加したことに加え、清酒びんや食料・調味料びんの出荷が伸張し、売上高は3,437百万円(前年同四半期比13.0%増)となりました。

<ハウスウェア関連事業>

ガラス食器は、企業向け景品の受注と一般市場向けの販売が堅調に推移しました。陶磁器は、国内のホテル向けの受注が大きく減少し、セグメント全体の売上高は3,033百万円(前年同四半期比10.5%増)となりました。

<紙容器関連事業>

紙容器は、家庭消費需要は堅調に推移しましたが、主要ユーザーからの受注が減少したため、売上高は1,807百万円(前年同四半期比1.3%減)となりました。

<プラスチック容器関連事業>

PETボトル用ブリフォームは、前年に初めての緊急事態宣言が発出されたことによる外出自粛の反動もあり、売上高は8,114百万円(前年同四半期比15.4%増)となりました。

<産業器材関連事業>

産業器材は、前年度より引き続き巣ごもり需要の増加に伴い調理器用トッププレートの受注が増加したことなどにより、売上高は526百万円(前年同四半期比28.7%増)となりました。

<その他事業>

抗菌剤は、国内及び海外市場ともに旺盛な需要が継続し販売を拡大しました。金属キャップは酒類及び医薬品向けともに出荷が伸び悩み、セグメント全体の売上高は1,380百万円(前年同四半期比19.8%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて362百万円減少し、80,201百万円となりました。負債合計は1,540百万円減少し、52,364百万円となりました。売上高の増加に伴い運転資本は増加しましたが、財務体質強化の観点から有利子負債の削減に努めました。

純資産合計は1,178百万円増加し、27,837百万円となりました。これは主に利益剰余金の増加であり、自己資本比率は30.1%(前連結会計年度末は28.6%)となりました。

なお、新型コロナウイルス感染症に関するリスク対応策として、金融機関と総額2,000百万円のコミットメントライン契約を締結しており、資金の流動性を確保しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年3月期通期の連結業績予想につきましては、2021年5月6日に公表いたしました予想数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月20日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,402	2,858
受取手形及び売掛金	13,621	15,529
有価証券	1,200	1,200
商品及び製品	12,508	12,453
仕掛品	861	897
原材料及び貯蔵品	4,299	3,953
その他	1,476	800
貸倒引当金	△2	△3
流動資産合計	36,366	37,689
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,305	6,925
機械装置及び運搬具（純額）	4,280	4,270
土地	17,505	16,719
その他（純額）	6,181	5,861
有形固定資産合計	35,272	33,776
無形固定資産	177	168
投資その他の資産		
投資有価証券	6,922	6,751
その他	1,596	1,598
貸倒引当金	△23	△22
投資その他の資産合計	8,494	8,326
固定資産合計	43,944	42,272
繰延資産	253	239
資産合計	80,564	80,201

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月20日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,259	9,688
短期借入金	6,923	4,468
1年内償還予定の社債	885	885
未払法人税等	356	503
賞与引当金	636	361
その他	6,935	7,381
流動負債合計	23,996	23,289
固定負債		
社債	9,265	9,026
長期借入金	3,388	3,154
役員退職慰労引当金	75	76
汚染負荷量引当金	445	439
退職給付に係る負債	5,505	5,573
その他	11,227	10,803
固定負債合計	29,908	29,074
負債合計	53,905	52,364
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,344	6,344
資本剰余金	4,606	4,606
利益剰余金	4,409	5,764
自己株式	△85	△85
株主資本合計	15,274	16,630
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,463	2,250
繰延ヘッジ損益	19	—
土地再評価差額金	5,393	5,393
為替換算調整勘定	13	△9
退職給付に係る調整累計額	△96	△87
その他の包括利益累計額合計	7,792	7,547
非支配株主持分	3,591	3,659
純資産合計	26,659	27,837
負債純資産合計	80,564	80,201

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年3月21日 至2020年6月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年3月21日 至2021年6月20日)
売上高	16,212	18,300
売上原価	13,174	14,499
売上総利益	3,037	3,801
販売費及び一般管理費	2,819	2,744
営業利益	218	1,056
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	44	52
為替差益	9	130
受取賃貸料	65	63
その他	29	62
営業外収益合計	150	310
営業外費用		
支払利息	78	65
賃貸収入原価	32	28
その他	89	38
営業外費用合計	200	132
経常利益	167	1,234
特別利益		
固定資産売却益	—	785
特別利益合計	—	785
税金等調整前四半期純利益	167	2,020
法人税、住民税及び事業税	40	514
法人税等調整額	69	116
法人税等合計	110	631
四半期純利益	57	1,389
非支配株主に帰属する四半期純利益	29	33
親会社株主に帰属する四半期純利益	27	1,355

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年3月21日 至 2020年6月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年3月21日 至 2021年6月20日)
四半期純利益	57	1,389
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	323	△156
繰延ヘッジ損益	△21	△19
為替換算調整勘定	△7	△22
退職給付に係る調整額	26	8
その他の包括利益合計	321	△189
四半期包括利益	378	1,199
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	461	1,110
非支配株主に係る四半期包括利益	△83	89

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2020年3月21日 至 2020年6月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	ガラス びん 関 連	ハウス ウェア 関 連	紙容器 関 連	プラス チック 容 器 関 連	産 器 器 関 材 連	計				
売上高										
外部顧客への売上高	3,041	2,744	1,832	7,032	408	15,059	1,152	16,212	—	16,212
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	6	—	114	—	120	1,443	1,563	△1,563	—
計	3,041	2,751	1,832	7,146	408	15,180	2,596	17,776	△1,563	16,212
セグメント利益又は 損失(△)	△416	△209	68	551	55	50	166	216	1	218

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、当社及び子会社の一部の事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額1百万円には、たな卸資産の調整額1百万円、その他△0百万円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2021年3月21日 至 2021年6月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	ガラス びん 関 連	ハウス ウェア 関 連	紙容器 関 連	プラス チック 容 器 関 連	産 器 器 関 材 連	計				
売上高										
外部顧客への売上高	3,437	3,033	1,807	8,114	526	16,919	1,380	18,300	—	18,300
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	2	—	131	—	133	1,448	1,582	△1,582	—
計	3,437	3,036	1,807	8,246	526	17,053	2,829	19,883	△1,582	18,300
セグメント利益又は 損失(△)	1	△7	△23	731	99	801	255	1,056	0	1,056

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、当社及び子会社の一部の事業を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額0百万円には、たな卸資産の調整額0百万円、その他△0百万円が含まれております。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。